

在ネパール大使館の注意喚起（安全情報 17-29）

10月24日

夜行バスの重大事故発生に伴う注意喚起

ネパール在留邦人の皆様及び旅行者の皆様へ

在ネパール日本国大使館

（ポイント）

- 10月にカトマンズ盆地内で銃器使用事件が2件発生
- サプタリ郡にて外国人誘拐事件発生

（内容）

1. 10月9日から22日にかけて、以下の事件が発生しました。

（1）10月9日午後3時頃、カトマンズ盆地内で、車両に乗車中のネパール人が4人組の賊に襲われ、その内1名が拳銃で同人に発砲、被害者が死亡した事件が発生した。

（2）10月22日午前3時頃、タメル近郊にて若い男女がモーターバイクに乗車中、4人組の賊に襲われ、その内1名が拳銃を発砲、男性の足に当たり負傷した。

（3）10月19日には、インド国境（タライ東部）のサプタリ郡にて、インド人貿易商が誘拐され、身代金を要求された後、2日後の21日に解放された。

2. これら事件は、直接日本人をターゲットにするものではありませんでしたが、同種の事件に巻き込まれることのないよう、訪問先の土地柄や情勢の情報を収集し、慎重に行動してください。

※ この情報は、お知り合いや旅行者等にもお知らせください。

※ 在留邦人で在留届を提出されていない方がおられましたら、大使館へ在留届を提出するようおすすめ願います。

※ 近く帰国・離任を予定されている方、または既に帰国されている方は速やかに大使館までご連絡下さい。

※ このメールの配信を希望されない方は、大使館までご連絡下さい。

大使館代表電話 4426680

※ 閉館時（休館日や夜間など）には、上記電話から緊急電話対応者に転送されません。